寄稿
個別寄稿

仲尾　雅至
株式会社テレビユー福島
代表取締役社長

# デジタルクリエイティブ人材育成と地域の賑わいづくり
## ～デジタルハリウッド STUDIO 福島の挑戦

テレビユー福島は、TBS 系列の福島県域放送局として開局40周年を迎えた本年、メディア・コンテンツ企業への拡張を意図し、「デジタルハリウッド STUDIO 福島」を開校しました。Web サイト（ホームページ）や動画を制作できる人材を育成するスクールです。本稿では、デジタル人材育成と地域の賑わい創出をめざす取り組みと、福島の企業・事業者の皆様のご活用手法を紹介させていただきます。

### 1．デジタルクリエイターのスクールを福島に

「web 制作のスクールを福島につくろうと考えています」と話したとき、地元のある経営者のご返事は、やや苦い表情と「福島ではニーズが少ないよ」でした。Web サイト制作事業に取り組まれた結果、ニーズが大都市圏とは違うとの経験を教えてくださったのです。気落ちしましたが、では、スクール受講生の市場・需要の規模はというと、調べても明確にはつかめませんでした。

そんななか、７月、デジタルハリウッド STUDIO 福島は開校しました。ありがたいことに、７月生は想定の倍、８月生も想定を超える数の申込を得てスタートしました。入校のペースが今後も継続できるか、受講生がしっかり修了し仕事につけるか、は今後の課題ですので、胸を張るのはまだ早く、成否はここからという段階です。

ですが、「Web デザインをやってみたかった、福島にデジハリができたとテレビで知り喜んで来た」「独学でやってみたが難しい、スクールに通いたい」「他の受講生やトレーナーと交流できるのがいい、楽しい」との声を受講生から聞き、手ごたえを感じています。

## 2．テレビ局が、デジタル（ネット）に取り組む理由

テレビユー福島（以下、TUF）は、今年、開局40周年を迎えています。県民に視聴いただき成長できましたが、この間にメディアの状況は変貌しました。インターネットが、コンピューティングや通信技術の進化とともに、生活のあらゆる場面で利用され、動画もあたりまえに視聴できるまで進展しました。新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、および折り込みチラシ等の紙媒体はその変化のうねりのなかにいます。

テレビは、県民に地域情報、ニュース・エンタメを広く届けてきましたが、放送だけでなく、Web やアプリ、SNS を通じて、詳しい情報や視聴者にカスタマイズした情報を伝え、また若者層との接点を補完することが、一番親しまれ、信頼され、触れてもらえるメディアであるために不可欠となっています。

また、広告主にとっては、マスに訴求できるテレビ放送は、詳細情報、双方向が得意なネットと連動することでもっと効果的にプロモーションできる、工夫と進化の過程にあります。

## 3．デジタルハリウッド STUDIO 福島の誕生

クリエイターの関わる仕事は、もちろんテレビだけではなく、メディア業界だけではありません。Web や SNS、さらに DX となれば、すべての業界、ビジネスや暮らしに関係するものとなっています。

そんな未来を見据えた1994年に、デジタルハリウッドは、デジタル時代のクリエイター人材育成をめざして東京に誕生しました。当時は主として CG・VFX を学ぶスクールでしたが、その後、Web デザイナー、ネット動画、さらにプログラミング教育、起業家育成へ幅を広げ、大学院や大学もグループ内に設立されています。これまでに９万人を超える卒業生を輩出しています。

そのなかで、STUDIO という業態は、Web デザイン、ネット動画、グラフィックデザインの講座を、オンライン教材とリアル指導を組み合わせたハイブリッド・スタイルで提供しており、全国に拠点を拡大しつつあります（現在全国40拠点）。受講生は女性の割合も高く、働きたい時間で仕事をしたい、自分を変えたいというニーズに応えています。フリーランスで働きたい方、新しいスキルを持って転職したい方が多く、また、夫の赴任先に同行した地方で仲間をつくりたいという方もいます。

TUF は、デジタルハリウッド株式会社とライセンス契約し、デジタルハリウッド STUDIO 福島を開校しました。受講生が集うスペースである拠点は、福島駅の東、徒歩５分に開設しましたが、受講生には郡山の方も多く、白河居住の方もいます。オンライン学習と来校をうまく組み合わせておられます。（会津や、いわき他の浜通りからは、拠点まで距離がありカバーしきれないのは今後の課題です）

東京と差のないデジタルクリエイター教育を福島で実現する、そこに意義があると考えています。

## 4．福島市他との連携協定

デジタルクリエイティブ産業の育成・街なかの賑わいづくりを推進する福島市、デジタルハリウッド社、および TUF の三者で連携協定を本年５月に締結し、「デジタルを活用したひとづくり・まちづくり」に取り組むことといたしました。福島駅前エリアの出店、事業育成への助成スキームがあることも福島市で拠点を開設する誘因となりました。

福島市、デジタルハリウッド社との連携協定
（2023年5月10日締結）

デジタルハリウッド STUDIO 福島の卒業生に地元で活躍してもらい、地域活性化に資する取り組みを仕掛けていきたいと考えています。

８月４日からは、テレビ番組「プレバト !!」夏の３時間スペシャルにて、「福島を元気に」をテーマに、芸能人クリエイターが制作したスプレーアートを福島駅前再開発エリアに展示し、にぎわいを創出しています。TUF が制作の大阪 MBS に働きかけ、再開発組合や福島市の賛同を得たことで実現できました。

「With You、TUF」を掲げるわたしたちは、地元の皆さまにもっと親しみを感じていただきたいと願っています。今後もコンテンツ企画とテレビの発信力をもって地元に貢献する取り組みに注力いたします。

## 5．デジタルハリウッド STUDIO 福島の「ひとづくり」

デジタルハリウッド STUDIO は、受講生を仕事として稼げるレベルに育てる、企業からみれば戦力になる人材を育てることに特徴があります。

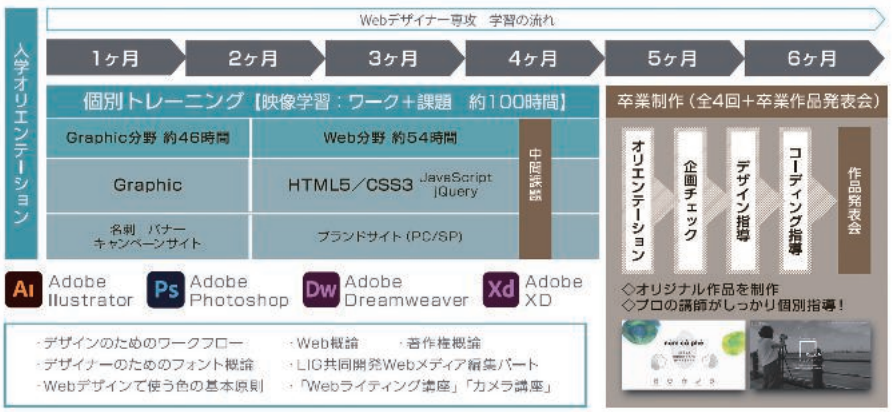
オンライン講座で WEB 制作自体は数万円で学習できるのですから、拠点でトレーナーに指導してもらい挫折しにくい、受講者コミュニティがあり楽しく継続できるという STUDIO の特徴があるとしても、そこに、仕事にできるまでの教育があることも重要です。

単に Web、ホームページ制作スキルだけでなく、顧客にとって WEB サイト制作運営する意義・目的を考え、企画書を作成し提案できる人材を育てています。

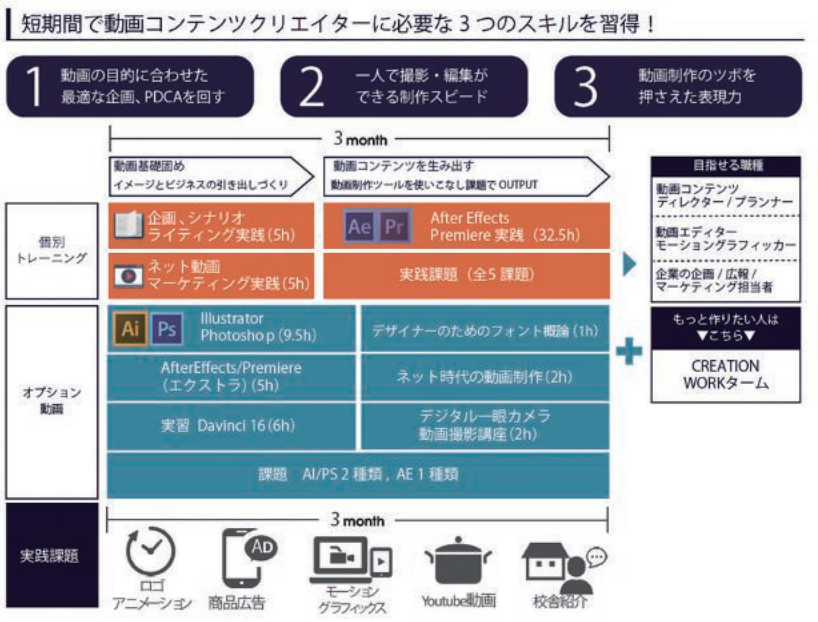
そこに、６か月で495,000円（Web デザイナーコースの場合）の価値があります。卒業制作に取り組む期間を設け、卒業したときにはポートフォリオとして自分の作品をプレゼンできるようになります。

STUDIO 福島で提供している講座は、主に３コース。
① Web デザイナー専攻（６か月）
②ネット動画クリエイター専攻（４か月）
③グラフィックデザイン講座（４か月、および２か月ベーシック講座）

**Web デザイナー専攻コース　学習内容**



動画クリエイター専攻コース　学習内容




いつでもどこでも視聴できる映像教材による授業と、現役で働く講師（トレーナー）による個別指導を組み合わせた学習ができます。また、最新のトピックを反映した本部講師によるオンライン授業も提供しています。

活躍する現役クリエイターによるセミナー開催の様子

そもそも、Web デザイナーとはなにか、を申しますと、web サイト（ホームページと呼ばれたりもします）をデザインとコーディングという作業によって制作する仕事です。デザインとは、情報・コンテンツをわかりやすく配置し、そのサイトの業態にフィットした色や画面構成を作成することです。自分を表現するアートとは異なり、目的に沿って伝わる表現をつくるのがデザインです。

コーディングとは、デザインした通りにコンテンツが表示されるよう、Web の規則に沿った指示を、HTML・CSS といった言語によって書くことです。本格的なプログラミングより平易とはいえ、技術の進歩が早く、本やネット記事もすぐに古くなりますので、最新の教材、それを知る講師に学ぶことが早道となります。

実際、独学ではなかなか継続、完遂は難しいです。わたしたちも、受講生から、楽しいがきびしいという声を聞いています。会社員の受講生などが学習時間が取れずに脱落しないよう、来校を促す連絡をしたり、活躍する現役クリエイターを招へいした交流会やセミナーを開催してフォローしています。

そして、修了した受講生が夢をかなえる仕事に就けるか、も重要なポイントです。デジタルハリウッドには独自のサポートがあります。受講生のための仕事情報サイト「xWORKS JOB Style Seach」、フリーランスや在宅ワークに企業の制作案件をつなぐ「xWORKS ランサーユニット」、さらに優秀な作品を採用担当者の前でプレゼンできる「クリエイターズ　オーディション」の場も提供されます。

加えて STUDIO 福島として、独自に就職採用や制作依頼情報を提供してまいりたく、企業や事業者の方からニーズをご相談いただきたいと希望しております。

## 6．デジタル人材育成と、企業・事業者のご活用

企業・団体や、店舗・施設・ネットビジネスを営まれる皆さまには、デジタルハリウッドSTUDIO福島とその人材を活用いただける手法が３つございます。

### ⑴　「卒業作品」への制作委託

受講生の卒業作品の制作において、店舗・施設等のホームページ制作を、原則として無償でご依頼いただけます。機会をいただければありがたいです。

### ⑵　クリエイティブスキルを持つ人材の採用

インハウス（企業内）Webデザイナー、動画クリエイターは、海外企業では国内より一般的な雇用と聞きます。こうしたスキルをもった人材を社員として抱えることは、有効な戦力となりえます。Webサイト担当者専業としなくても、広報や、社内外向けプレゼン資料作成、クリエイティブ担当者として、自社の弱いところで使える人材となります。

### ⑶　社員研修

従業員を、バナー等の広告やチラシのデザイン、Webデザイン、動画制作ができる人材に育成するため、各コースの受講を利用いただけます。

厚生労働省による「人材開発支援助成金」を所属企業が申請し、受講費用の多くを補助金によって軽減することが可能です。（利用可能なコースや申請要件は、お問いあわせください。）

## 7．クリエイティブ産業育成と、地域の賑わい

ＡＩが進化し普及する時代でも、Web制作運営に関わる業務は増えています。動画は、放送に限らず、ネットで流通する量が飛躍的に増え、企業・商品のプロモーションにさまざまな動画が活用されています。それに関わる人材のニーズは今後も増加とされています。

現時点の地方では、デジタルクリエイターの仕事は多くない、としても、Web業界全体では、東京で大手企業がたくさん採用するため、人材が不足しています。

福島県でクリエイティブ領域の企業が育ち、雇用創出につながる展開が望ましいのはもちろんですが、福島で食べて暮らす人が、東京の企業の仕事を受託することも地域の活性化になります。リモートの仕事になじむのが、デジタルクリエイティブ領域です。個人でも、チームで受託する企業でも、福島県を超えて顧客を開発すれば、地域のハードルを超えることもできるはず。

わたしたちも放送の領域を越えて、コンテンツやクリエイティブの仕事を拡張していきたい。そんな夢を持って、デジタルクリエイティブ人材育成に取り組んでまいります。

40th WITH YOU TUF

digital hollywood Studio FUKUSHIMA